

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	長岡美容専門学校
設置者名	学校法人 長岡総合学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・ 通信制の 場合	実務経験のある 教員等による 授業科目の 単位数又は授 業時数	省令で定める 基準単位数又 は授業時数	配置 困難
衛生専門課程	美容師科		45 単位	6 単位	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

刊行物として事務局内で保管、閲覧依頼があった場合は速やかに公表する。

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由) なし

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	長岡美容専門学校
設置者名	学校法人 長岡総合学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

ホームページにて名簿の公表 https://nagaoka-sogogakuen.jp/ →情報公開
--

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	元新潟県議会議員	2024.7.1 ~ 2026.6.30	財務
非常勤	長岡老人福祉協会評議員	2024.7.1 ~ 2026.6.30	法務
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	長岡美容専門学校
設置者名	学校法人 長岡総合学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>[作成過程] 前期終了時、授業内容、授業進行状況、成績評価等における学生の到達度の振り返りを行う。 後期終了を以て、当該年度のすべての教育課程が終了した時点で、すべての授業内容等の振り返り、実践的教育内容になっているか、業界のニーズに沿った内容となっているかなど、改善案等についても十分に検討したうえで、次年度の授業計画書(シラバス)を作成。</p> <p>[作成・公表時期] 前期終了時、後期終了前から検討を重ね、全教育課程終了後となる年度末に次年度授業内容を確定後作成。 公表時期については、新年度開始時(4月)に公表する。</p>	
授業計画書の公表方法	刊行物
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>[学習成果の評価方法] 成績による評価</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 前期、後期の終了時に実施する試験(終講試験)の合格を以て認定。終講試験は、科目ごとの履修内容により、筆記、実技、課題提出等で行う。 ② 合格点は各科目6割を合格基準とする。 ③ 体調不良、通院等やむを得ない事由により試験が受けられない場合、後日再試験、追試験を実施する。実施については、別に規定を定めて行うものとする。 ④ 各科目の試験は、所定の履修時間を満たしている場合に限り受験することができる。 ⑤ 履修時間不足の課目においては、補習を行うことにより試験を受験することができる。 <p>上記事項については試験規定に記載されており入学時説明、配布している。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>学業成績は、授業科目ごとに行う試験(学科試験、実技試験等)によって評価される。 各試験の点数を学生に通知している。</p> <p>各授業評価は100点満点を基準として以下の通りとする。 A：100～80 B：79～70 C：69～60 D：59以下 成績証明書に記載している。</p>	
客観的な指標の算出方法の公表方法	刊行物
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>卒業の認定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・科目成績認定 <ul style="list-style-type: none"> 科目毎の所定の知識及び技術の修得度を試験等により評価する。 (所定の履修時間を満たさない場合、試験を受験することはできない) 全ての科目に合格基準を満たしている場合、卒業を認定する。 <p>【卒業の認定に関する方針(ディプロマ・ポリシー)】</p> <p>本校の定める卒業の認定及び、教育目標に掲げる「即戦力となるべく、基礎技術、応用技術、マナー、健康管理、取り組む姿勢(積極的且つ協調性)の出来る人材の育成」が備わったと認められた学生に対して卒業の認定を授与する。</p>	
卒業の認定に関する方針の公表方法	刊行物として事務局内で保管、閲覧依頼があった場合は速やかに公表する。

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	長岡美容専門学校
設置者名	学校法人 長岡総合学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://nagaoka-sogogakuen.jp/ →情報公開
収支計算書又は損益計算書	https://nagaoka-sogogakuen.jp/ →情報公開
財産目録	https://nagaoka-sogogakuen.jp/ →情報公開
事業報告書	https://nagaoka-sogogakuen.jp/ →情報公開
監事による監査報告（書）	https://nagaoka-sogogakuen.jp/ →情報公開

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		衛生専門課程	美容師科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	68単位	23単位	単位時間 /単位	45単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
		単位時間/単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
70人		39人	人	4人	9人	13人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4を参照
学修支援等
（概要） 試験において不合格となった者に対し補習を行う。 体調不良等、欠席した者に補習を行う。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
18人 (100%)	人 (%)	18人 (100%)	人 (%)
(主な就職、業界等) 美容業			
(就職指導内容) 就職セミナー、就職ガイダンス、履歴書添削指導、面接マナー指導、模擬面接			
(主な学修成果（資格・検定等）) <ul style="list-style-type: none"> ・美容師国家試験受験資格 ・ブライダルビューティープランナー ・ヘッドスパ検定3級 ・JNAジェルネイル技能検定初級 ・JNEC ネイリスト技能検定3級 ・山野流着装許状 ・ジェルネイル AKZENTZ 基礎講習修了資格 ・ケサランパサランメイクアップ検定 ・パーソナルカラー検定モジュール1 ・ビューティビジネス実務検定 ・准福祉理美容師 			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
39人	5人	12.8%
(中途退学の主な理由) 進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 入学後、進級後、担任教員と個人面談を行い、修学上や生活面、進路についての相談を受け付けている。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
美容師科	30,000 円	500,000 円	960,000 円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				
<ul style="list-style-type: none"> ・進級時スカラシップ制度：2年次後期授業料から100,000円減免 ・一人暮らしサポート制度：月額10,000円給付 				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://nagaoka-sogogakuen.jp/ →情報公開		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) ・年1回、学校関係者評価委員にヒアリングにより評価を行い、評価結果をシラバス作成等、教育活動及び学校運営に活用する。 [評価項目] 1. 教育理念・目標 2. 学校運営 3. 教育活動 4. 学修成果 5. 学生支援 6. 教育環境 7. 学生の受入れ募集 8. 財務 9. 法令等の遵守 10. 社会貢献・地域貢献 ・学校関係者評価の委員は校長が委嘱する2名以上により構成する。 企業等、業界団体、卒業生等から2名以上選出する。 ・委員の任期は2年とする。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
美容しょうへいの店	2024年7月1日～ 2025年6月30日	企業
Souko3247	2024年7月1日～ 2025年6月30日	卒業生
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://tbcn.ac.jp/ (問合せ先：0258-38-6611)		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://tbcn.ac.jp/ (問合せ先：0258-38-6611)
--